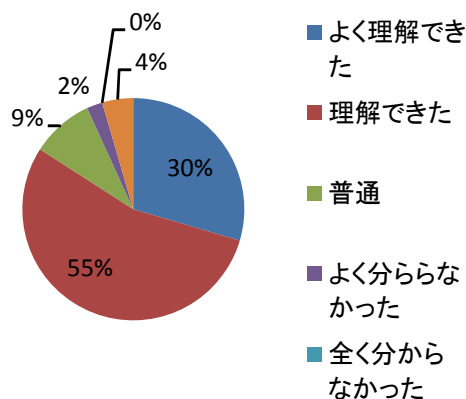


見つけよう！みんなが地域でできること～循環型社会の実現に向けて～ 参加者アンケート結果

A. 情報提供について

- ① 委員会から提供させて頂いた「環境対策の概論、委員会の推薦する環境対策の条件、環境対策の実例」について、ご理解頂けましたか。

回答	人数	割合
よく理解できた	13	29.5%
理解できた	24	54.5%
普通	4	9.1%
よく分らなかった（※1）	1	2.3%
全く分らなかった	0	0.0%
無回答（※2）	2	4.5%
	44	100.0%

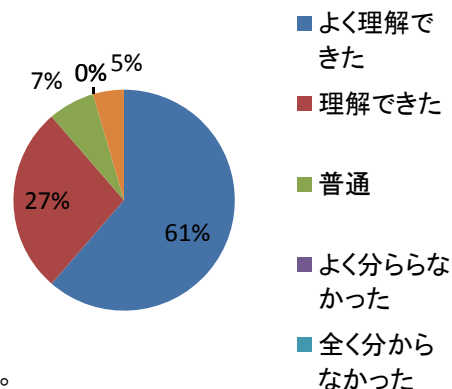


※1 「遅刻したので」との追記あり。

※2 「途中参加のため答えられません」との追記あり。

- ② 講師からご提供頂いた「川口市での環境対策運動」について、ご理解できましたか。

回答	人数	割合
よく理解できた	27	61.4%
理解できた	12	27.3%
普通	3	6.8%
よく分らなかった	0	0.0%
全く分らなかった	0	0.0%
無回答（※3）	2	4.5%
	44	100.0%



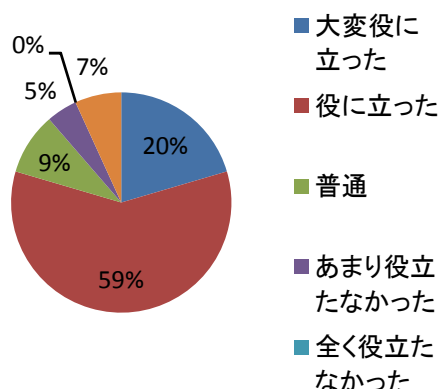
※3 「途中参加のため答えられません」との追記あり。

- ③ 情報提供の中で、よく分らなかった点、もっと知りたかった点がありましたらご記入願います。

- ・ もっと危機感の分かる資料が欲しかった。
- ・ 1人の人間が1日に排出するCO₂は何ポコか知りたかったです。
- ・ 学校の中を子供たちが「もったいない」を探検するやつ。
- ・ 委員会の情報は、より詳しいものを提供という意図は伝わった。ただ専門的、学術的な感があるので、もっとシンプルにビジュアル化してくれるとありがたい。
- ・ 削減できたCO₂量の換算の仕方。
- ・ 東京都のごみ問題など。
- ・ 町との関わり方をもっと知りたい。
- ・ パワーポイントでの伝え方がまだまだで精度が低い。

④ ディスカッションをするにあたり、提供した情報は役に立ちましたか。

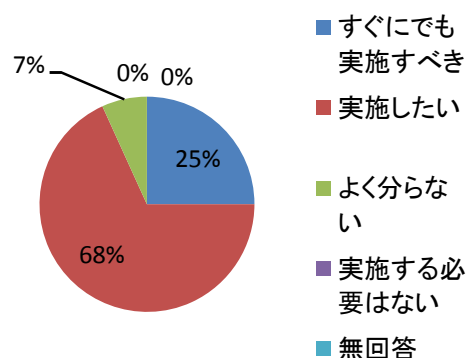
回答	人数	割合
大変役に立った	9	20.5%
役に立った	26	59.1%
普通	4	9.1%
あまり役立たなかった	2	4.5%
全く役立たなかった	0	0.0%
無回答	3	6.8%
	44	100.0%



B. 今後の環境対策事業に向けて

⑤ 今後、自らが所属する団体に環境対策事業を実施しなければならぬと思われましたか。

回答	人数	割合
すぐにでも実施すべき	11	25.0%
実施したい	30	68.2%
よく分らない	3	6.8%
実施する必要はない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
	44	100.0%



⑥ ⑤でお答え頂いた理由をご記入願います。

「すぐにでも実施すべき」とお答え頂いた理由

- ・ これからは必要事項（最重要課題）。
- ・ 今まで使ったものは、すぐに還すべき（補充）。
- ・ メンバー間で考えるべき事項だと思う。多くのLOMが行う事で大きなうねりとなるから。
- ・ メンバーの意識も変えていったほうが良い。
- ・ 環境問題は人類の問題だから。
- ・ 絶対に必要。
- ・ ごみ問題（焼却施設）を抱える小金井市として、すぐにでも行動を始めるべき。
- ・ 環境に対する取組みについては、遅いより早いほうが良いに決まっている。

「実施したい」とお答え頂いた理由

- ・ JCだから、殊にやるべきだと思った。
- ・ 地域で実施できるのはJCかな。
- ・ 事業を行う事で、環境について即効性があるから。
- ・ 前向きに対応していきたいです。他団体も行っているので、JCも。
- ・ 環境活動を目的としたNPOとして、多くの市民が参加しやすい事業へのアイデアを色々頂きました。呼びかけるきっかけにしていきたいと思います。
- ・ 環境対策は早ければ早いほどその影響が大きいと思います。

- ・ 既に地球環境がおかしくなっているから。
- ・ 地球に住ませて頂いているから。
- ・ 現在行っていないが、必要性があると感じたため。
- ・ 環境対策は「やるかやらないか」。
- ・ 継続的に取り組まなければならないので。
- ・ 環境対策に着手していないLOMとしては、着手すべき。
- ・ 心掛け一つで始められるから。
- ・ 人々を盛り上げるまちづくりの運動になると思った。
- ・ 明るい豊かな社会の実現にとっては欠かせない事と感じた。
- ・ 今後地球規模でも考えなくてはならない事は、自分の地元から行っていかなくてはならないと思います。
- ・ 何かしらの形で環境問題には取り組む必要があると感じたから。
- ・ JCだからこそできる運動展開を市民に伝えるのが、明るい豊かな社会の実現に向けての使命と思うから。
- ・ 継続事業としてやれそうだから。
- ・ 環境を切り口に、地域も変えられると思うから。
- ・ 実施するべきだと思う。
- ・ 自分が率先して行うことに意味があると思うから。
- ・ 早朝会議、自転車利用等、進められる内容があった。
- ・ 明るい豊かな未来のため。
- ・ 環境への取り組みはボランティア性が強いと思います。人にやらせるのではなく、まずは自分達からと思います。

「よく分らない」とお答え頂いた理由

- ・ 環境も間違いなく重要なテーマだが、絶対にまずすべきかとなるとよく分らない。
- ・ 経済との結びつき、お金との関連性、動機ややる気をもっと上げて欲しい。
- ・ 必要性を感じないから。

⑦ 今後、どのような市民向け環境対策事業をやっていきたいと思われましたか。

- ・ ゴミ問題。
- ・ まずは本日のような事業、そして教育事業とのコラボ。
- ・ お風呂でのコミュニケーション。
- ・ JCの会議を早朝に。サマータイムの導入。食べ残し削減。ドギーバッグの推進。
- ・ 市民を巻き込むような事業が良いと思います。
- ・ フードマイレージ。
- ・ ごみ削減。
- ・ 心・行動の変化に繋がる事業、面白い事業（楽しめる）。
- ・ まずは自分で出来ることを再度考えてみようと思いました。
- ・ 子供たちと一緒にできる事業をやりたい。
- ・ 伝えるために、実感。
- ・ この事業を推進するのが、そのまま市民向けになるのではないかと。

- ・ 水の大切さ、雲ができることを知らせる。ヒマラヤの雪が無くなると、雨が降らなくなるので。
- ・ 天ぷら油を集めて、BDFを作る業者に渡し、そのBDFで環境教育ツアーの実施。環境資源の大切さを理解して頂く内容の事業。
- ・ 意識の変化を少しでも行えるような事業。
- ・ 地産地消。
- ・ 環境対策は個人個人への意識付け。環境を意識する事業を行いたい。
- ・ 我々同世代の若い夫婦などを対象にした環境啓蒙イベント（→拡大にも繋げる）。
- ・ エコサイクルフェスタ。
- ・ お風呂でコミュニケーション♥ブチュッ。
- ・ 食べ残しを無くす運動や、マイカップ運動。
- ・ 色々と考えて行きたい。
- ・ 考えています。
- ・ 自転車を活用した事業。
- ・ 三世代家族の復活に向け、先ず第一歩として婚活合コン事業。
- ・ まだ分かりません。
- ・ My自転車運動、自転車手当て等。
- ・ 自動車をなるべく使わない。
- ・ 地産地消。
- ・ スローライフ。
- ・ スローライフ。
- ・ 身近にあるものから、実践できることをやっていきたい。
- ・ 地産地消。

C. その他

㊤ 今回の事業に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入願います。

- ・ 思っていたよりメンバーの関心が大きかったと思う。お疲れ様でした！
- ・ 勉強になりました。
- ・ 6月会員大会頑張ってください。
- ・ マイカップ・マイ箸はうっかりしてしまうので、どーしたら良いのかの提案。
- ・ 浅羽さんの講評にもありましたが、市民ファンドによる太陽光パネル普及の事業化について、是非JCの皆さんのお知恵をお貸し頂きたいと思います。よろしくお願い致します。長野県飯田市が実践しています。
- ・ もっと一般の方々と一緒にグループディスカッションができれば良かったと思います。
- ・ お疲れ様です。引き続きメンバーのハートをつかむ事業をご期待申し上げます。
- ・ 今回の事業をどんどん推進して行ってもらいたい。
- ・ とても楽しく参加させて頂きました。委員会さんのご苦勞に敬意を表します。
- ・ 分かりやすかった。良かった。
- ・ 楽しかったし、タメになりました。ありがとうございました。
- ・ もっと人が集まると良いですね。
- ・ 勉強になりました。ありがとうございます。